

<市への要望>継続案件②（市道の再舗装について）市道東4013号線…令和3年度より

市道幹1059号線（県道）より、大萱三丁目18-23より西に入り、三丁目18-7まで至る市道東4013号線について、道路舗装の経年劣化に伴って10力以上の損傷があり、高齢者の歩行に難があり、転倒の恐れが高いため、道路舗装のやり替えを要望いたします。昨年度回答では、市内での要望が多いため、来年度以後になることもあったのですが、特にこの道沿いは、80歳以上の後期高齢者の多い地域となっていることを申し添え、少しでも早い道路の再舗装を強く要望させていただきます。



<市への要望>新規案件①（市道が交わる三叉路へのカーブミラー設置について）

市道東4985号線から市道幹2151号線へ出る三叉路は隅切りがしてあるものの左側の幹2151号線は写真のようにカーブしており、左側の隅切りの上が駐車スペースとなっているため、実際は非常に視界不良となっています。特に自転車は勢いよく直進してきますので、出会い頭の事故につながる可能性は非常に高いと言えます。また、市道幹2151号線は、県道（幹1059号線）から萱野浦へ抜ける数少ない道路となっており、年々交通量が増加しています。

さらに速度制限のない道路となっており、児童や幼児の大変多い夕照タウン近くの三叉路ゆえ、出会い頭の車両事故に児童や幼児が巻き込まれる重大事故発生の可能性もあると言えます。

以上のことから、前の大江一丁目遊園地付近へのカーブミラー設置を強く要望させていただきます。



<警察への要望①> 市道東4011号線から4027号線の交通安全対策 R2年～

状況 市道東4027号線から市道東4011号線は、県道（市道幹1059号線）の湖州平入口から市道幹2151号線への抜け道となっており年々交通量が増加し狭い生活道路を通り抜けしようとする運転マナーの悪さから交通事故の発生が懸念される状況となっている。

依頼内容（通学路の安全対策）市道東4027号線から市道東4011号線

市道幹1059号線（県道）の大萱3丁目20-18（元佐々木理髪店横）から、東レ横（大西工務店前）に出る道が、老人ホーム（トゥインクル瀬田）の開園に伴い道路整備が実施されたため、県道から東レ前への抜け道とする車両が大変増えています。昨年度、大津市では、キッズゾーンの道路標示をしていただきましたが、通行量は年々増えており、通学路、通園路、通勤路でもあるため、スピードを出して通る車両が児童のすぐ横で急停車する接触事故一歩手前の事態も発生しており、児童や園児の安全のため、早急な対応が求められます。

また、道路幅の非常に狭い場所があり、歩行者が後ろから来た車両にクラクションを鳴らされたり、歩行者の鞆が車両と接触する事案も発生しております。西浦自治会としまして、通学、通園の時間帯に通行禁止や一方通行等、通行制限をかける標識を設置し、警察による取締を行っていただく等、交通安全対策を強く要望させていただきます。

<警察への要望②> 市道幹2151号線の速度制限等の交通安全対策 R1年

状況 市道幹2151号線は速度制限がなく、危険な交通事情となっている。

依頼内容（標識などの設置）市道幹2151号線

市道幹2151号線（大萱3丁目のセブンイレブン横信号から萱野浦のエネオス前までの道路は速度制限標識がなく、シャルマンコーポ前、大萱4丁目のファミリーマート付近等、自動車の通行量、自転車、歩行者の通行量ともに非常に多くなっています。しかし、大萱4丁目付近は、歩道も路側帯も非常に狭く、常時交通事故が生じる危険性があります。この道路は児童の通学路でもあり、早急に速度制限等の交通安全対策をお願い致します。

<南大萱町会への要望> コミュニティバス（循環バス）の創設について

（コミュニティバス（循環バス）の創設について）

市道幹1059号（県道）沿いで運行されてきた近江バスの廃止に伴い、後期高齢者の買物が不便になったので、南大萱町全体にコミュニティバス（循環バス）の運行を考えてほしいという要望が出されました。

自治会としましても、80歳以上の後期高齢者だけの世帯が多い現状に鑑み、コミュニティバス（循環バス）の創設を検討していただきますよう要望いたします。下記は、瀬田北学区循環バスの運行順の例です。

J R 瀬田駅前 → アルプラザ瀬田前 → 瀬田北支所前 → 瀬田北小学校前 → 南大萱橋前 → 琵琶湖養育院病院前 → 瀬田漕艇クラブ前 → 水谷医院前 → 湖州平A遊園地前 → 湖州平B遊園地前 → レイクシティ前 → シャルマンコーポ第3前 → 東レ瀬田事業所正門前 → 西野墓地前 → J R 瀬田駅前 （宅地造成後、湖州平からレイクシティへ抜ける道が開通した場合です。）

※コミュニティバスの役割として、「買物」「病院への通院」「支所での用務」「お墓参り」等を原則としました。

街路樹の剪定についてのその後・・・（道路・河川管理課）



坂口テレビ東側の都市計画道路の街路樹のその後について報告します。
 以前は、大量の落ち葉の除去を、西浦12組の方々によるボランティアで、
 清掃が行われてきましたが、高齢化のためボランティアでは対応できない状況
 となり、市による大幅な街路樹の剪定をお願いしました。
 道路・河川管理課へ依頼し、担当者から「業者見積りもまだ取れていないけ
 れど急いで対応する」という連絡があったことはお知らせしました。
 その後、再び連絡があり、業者見積りを取ったこと、適切な時期を見て街路
 樹の剪定を業者に依頼することの報告がありました。
 その後、瀬田北支所長から、自治連のラインで担当者が落ち葉の掃除をして
 くれたことを教えていただきました。

今、市役所の職員体制は、人員が十分ではない状況が十分改善されていません。特に、前市長の興味のなかった部署はそのことが顕著ではないかと思えます（一個人の感想）しかし、道路・河川管理課の担当者は、忙しい合間を見て落ち葉の処理をし、何袋も公用車に積んで持って帰ってくれました。この担当者には、心より感謝申し上げます。実は当初、この場所は、先日の琵琶湖市民一斉清掃で掃除をする計画を立てていました。言い訳みたいになりますが、集合場所が3カ所になることから、今回は掃除を見送った経緯があります。



昨年秋の大量の落ち葉 （5月下旬撮影）

担当者の作業の様子 （6月下旬／撮影：瀬田北支所長）

JR高架下道路の再舗装について



舗装前の状態



舗装後の状態

中筋のシャルマンコーポ瀬田側から国道側へJRの高架をくぐった所のアスファルト舗装が剥がれてひどい状態になっていましたが、7月2日の土曜日、通行止めをして業者によるアスファルトの再舗装が実施されました。再舗装後に写真を撮った日は、雨降りだったので余計に光ってきれいに見えます。この再舗装は、西浦自治会から要望したことではありませんでしたが、再舗装していただいたことは大変ありがたいと思います。

通学路となっている「里道」の舗装について

昨年度、Vドラッグ前に瀬田アニマルクリニックが移転してこられましたが、その一角は新たに造成された住宅地になっていて、西浦17組が作られました。この組の子どもたちの通学路となっている川沿いの道、「里道」（東レエンジニアリング従業員駐車場北側の未舗装部分）を新規で舗装していただけることになっています。

雨が降った時等、駐車場を通る子どもがいて、駐車場を出入りする車と接触する心配があるためです。



舗装されていない「里道」
 （向こうに見えるマンションはレイクシティ）